

InvestHK

加速度的に変化する金融サービス業界

フィンテック企業の急増、バーチャルバンク（仮想銀行）ライセンスの導入、簡易銀行口座サービス、多彩なスマートバンキング構想など、香港では新たな金融環境が生まれています。

活況を呈するフィンテック市場

インベスト香港が行った2018年の調査によると、香港には550社を超えるフィンテック企業があり、創業者の出身は52%が海外で、残りは香港または中国本土となっています。こうしたフィンテック企業は、香港を全世界（61%）および中華圏（28%）への事業拡大をにらんだ地域拠点と考えています。アクセンチュアのFinTech Innovation Lab APAC、デロイトのAsia Pacific Blockchain Lab、イスラエルの金融テクノロジープラットフォームであるThe Floorなどの世界的に有名なイノベーションラボやアクセラレータープログラムが、すでに香港に拠点を開設しています。

急成長する香港のフィンテックのエコシステムについて詳しく知るために、AsiaWorld-Expoで11月4～8日に開催されるHong Kong FinTech Week 2019にご参加ください。世界各国から集まる出展者や参加者と交流することができ、多彩なプログラムおよびビジネスイベントをご用意しております。こちらのサイトで事前登録を受け付けております。

🌐 <https://www.fintechweek.hk/2019>

スマートバンキング構想

2018年9月、消費者および業者に安全で効率的かつ幅広く利用可能な小売り決済サービスを年中無休で提供することを目的とした、高速決済システム（Faster Payment System (FPS)）が開始されました。FPSは個人および法人を対象に、香港ドル（HKD）および人民元（RMB）の複数通貨の決済をリアルタイムで行う、新たな選択肢と体験を提供するものです。さまざまな銀行と保存型デジタル決済業者（Stored Value Facilities (SVF)）間の決済も可能になっています。

さらに、銀行とIT企業の連携を促すために、香港の金融部門におけるアプリケーション・プログラミング・インターフェース（API）の枠組みが公開されています。第1段階ですでに20行のリテールバンクが、預金、ローン、保険、投資、その他の金融商品およびサービスに関する500のAPIを公開しています。

バーチャルバンク（仮想銀行）ライセンス

2019年5月時点で、香港金融管理局（Hong Kong Monetary Authority (HKMA)）は8社にバーチャルバンクのライセンスを付与しており、今後6~9カ月のうちにサービスが開始される見込みです。これら仮想銀行は実店舗を持たず、より革新的で顧客中心のアプローチを用いて顧客を獲得します。確実に金融イノベーションを促進し、新しい顧客経験を提供し、金融サービスの活用を促進するでしょう。

簡易銀行口座

毎月平均約2,000社の地場以外のSMEおよびスタートアップが、法人の銀行口座を開いています。特に初期段階では、従来の銀行口座が提供するすべての銀行サービスを必要としない企業もあることから、HKMAは今年初めに「簡易銀行口座」（Simple Bank Account）（SBA）を導入しました。基本的な銀行サービスのみを希望する法人顧客向けの選択肢を増やし、必要な顧客デューデリジェンスが比較的少なくなっています。現在、香港の発券銀行3行がSBAサービスを提供しています。

インシュアテック（InsurTech）

香港の保険業界はこの数年で急激に変化しています。2018年12月31日時点で、香港には161社の認可保険会社があり、うち93社は一般保険専門会社、49社は長期保険専門会社、残りの19社は総合保険会社でした。香港は保険事業において世界有数の拠点に数えられています。

香港の保険規制当局である保険業監督管理局（Insurance Authority）は、2017年9月にインシュアテックを対象としたサンドボックスを開始しました。このサンドボックスは、認可保険会社向けに革新的なインシュアテックのアプリケーションのパイロット試験を実施するプラットフォームを提供するもので、これにより、認可保険会社は正式な商品の発売前に実際の市場データおよびユーザー体験に関する情報を取得することができます。

本件に関するお問い合わせ先

ディクソン・ウォン（Dixon Wong）
金融サービス部 部長
☎ (852) 3107 1085
✉ dixonwong@InvestHK.gov.hk

キング・リオン（King Leung）
フィンテック部 部長
☎ (852) 3107 1016
✉ kingleung@InvestHK.gov.hk



特集：年次調査

香港域外に親会社を持つ企業に対する年次調査にご協力をお願いします

政府統計局と香港投資推進局（インベスト香港）では、香港域外に親会社を持つ企業を対象に2019年年度調査を実施しています。この調査は、香港でのビジネス展開に適した環境を構築し、香港域外からの進出企業向け支援サービスを強化するための政策づくりに役立てることを目的としています。

集められた情報に基づき、香港で事業展開をする外資系企業のニーズをよりの確に理解し、それらを香港内外双方でのプロモーション活動に反映させることにより、香港が世界有数の海外直接投資先に選ばれるよう努めます。

本調査は、香港域外に親会社があるさまざまな業種の企業を対象としています。該当企業にはすでにアンケート用紙をお送りしております。各企業の情報提供を支援するため、政府統計局は電子版アンケート用紙も用意しており、ご依頼いただければお送り致します。

調査でご回答いただく情報は、各企業の一般情報や、香港での事業運営に関する経営陣のご意見などです。

本調査は、統計条例（第316章）第IIIA部のもとで実施され、2018年4月27日付香港特別行政区官報において、政府通知第2816号に任意の統計調査として公告しています。個々の企業が特定される可能性がある情報はすべて極秘扱いとし、未許可の個人または組織には開示しません。また収集された情報は統計目的のみで使用し、個々の企業に関する情報が明らかになることはありません。

皆様のご見解とご意見が調査の要です。調査結果は、香港域外からの進出企業により良い支援サービスを提供するために活用いたします。

さらに詳しい情報については、以下のウェブサイトをご覧ください。

https://www.censtatd.gov.hk/press_release/pressReleaseDetail.jsp?charsetID=1&pressRID=4576

お問い合わせ先：

キングストン・ソン (Kingston Sun)

市場情報部 部長

☎ (852) 3107 1043

✉ ksun@investhk.gov.hk



香港特別行政区政府

InvestHK 投資推進局

大湾区（GBA）進出への支援政策

広東・香港・澳門大湾区（GBA）発展計画要綱の公布は、経済界の大きな注目を集めました。香港政府は、GBA 発展の効果的な進め方、および香港の人々の中国本土における就労、学習、居住を促進するうえで必要な措置を見極めるために、さまざまな業界の人々と緊密な接触を続け、香港の経済界および人々のニーズにより適した措置を講じることを目指しています。

香港政府は、革新的な政策の構築および実施のために、広東およびマカオ政府、そして中央人民政府（中国政府）とたゆまぬ努力を続けています。こうした取り組みにより、中国政府は先日、GBA 発展を促す 8 つの政策措置を導入しました。この新しい措置は、香港住民が GBA 内の中国本土の都市で発展、就労、居住するよう促し、GBA 内での適切な人とモノの流れをさらに強化するものです。

具体的には以下の 8 つの措置を講じています。

- 中国本土で個人が支払う所得税の基準となる「183 日間」の算出方法について、中国本土での滞在時間が 24 時間に満たない日は滞在日数にカウントしない
- 中国本土以外（香港を含む）からの高技能人材および労働力が不足している分野の人材に対し、2 カ所の税の差額分を補助して地方税を軽減
- GBA の公的機関による香港およびマカオ住民職員の公募を支援
- 香港およびマカオの若者による GBA 内の中国本土 9 都市でのイノベーションおよび起業の奨励
- 香港、マカオの高等教育機関および科学研究所に対し、広東技術プログラムへの参加支援
- GBA における入境円滑化改革の試験的制度の導入
- 香港およびマカオから中国本土への出入国の円滑化
- 税関行政間における早期通関手続きの実施範囲の拡大

5 月に開催された第 21 回香港広東協力共同会議総会で、新政策の詳細が発表されました。中国本土における個人の所得税の算出基準が新しくなり、香港を拠点とする企業は GBA 内のクライアントや顧客に対し、各段に柔軟な対応が可能になります。深圳市は先日、一部の高技能人材の実効税率を 15% にすると発表し、他の都市も同様の措置を検討しています。スタートアップのエコシステムをさらに発展させるため、Youth Development Fundのもと、GBA における若手起業家向け資金援助制度（Funding Scheme for Youth Entrepreneurship in the GBA）と、GBA を拠点としたイノベーションおよび起業の試験的プログラムに対する資金援助制度（Funding Scheme for Experiential Programmes at Innovation and Entrepreneurial Bases in the GBA）の 2 つの資金援助制度が新たに開始されました。第一弾として、GBA での若者のイノベーションおよび起業を一層促進する 10 の起業拠点が設立されました。

広東省科学技術庁 (Department of Science and Technology) および財政庁 (Department of Finance) は、香港およびマカオの高等教育機関および科学研究機関による広東省の研究助成金の申請を可能にし、助成金を香港との境界を越えて利用できるようにする新たな政策を発表しました。この新政策は、既に運用が開始されている広東・香港科学技術協力資金援助制度 (Guangdong-Hong Kong Technology Co-operation Funding Scheme) と連携するものであり、香港・マカオ両地の研究機関が、より多くの資金を活用して研究および開発事業を行い、より緊密な協力関係を構築することを可能にします。

香港・珠海・マカオを結ぶ港珠澳大橋の利用規定はさらに緩和され、経済団体、大学、科学研究機関などの組織を優先割当てグループにします。シングル電子ロック・スキーム (The Single E-Lock Scheme : SELS) の適用は中山市にも拡大する予定であり、GBA 内の中国本土の全 9 都市で SELS を利用した通関が可能になります。広東省は、同省の公的機関による香港およびマカオ住民の職員公募方法に関する詳細を調査および策定しており、今年後半にも公表する予定です。

こうしたすべての新しい措置によって、香港を拠点とするすべての企業が、香港の提供するあらゆる利点を有効活用できると同時に、GBA の大きな成長可能性を手に入れられるようになります。車両割当ての拡大と新たな個人所得税の取り決めにより、GBA 内の日帰り出張の利便性がさらに高まります。また、研究助成金が利用しやすくなり、起業拠点が増設されたことで、香港におけるスタートアップのエコシステムは、これまでになく活気に満ちた魅力的なものになっています。SELS の適用範囲の拡大は、香港から GBA 内のその他の地域への物の流れを一層スムーズにします。香港政府は継続的にビジネス環境を改善に努めており、近いうちにより革新的な措置が発表されるでしょう。

お問い合わせ先：

デイビッド・ウォン (David Wong)

戦略研究部 部長

☎ (852) 3107 1494

✉ davidwong@investhk.gov.hk



香港特別行政区政府

InvestHK 投資推進局

国際イベント・スケジュール

7月11日～13日 香港

Forbes Under 30 Summit Asia

本サミットのテーマは「A Lasting Impact」。アジア全域からおよそ300名の起業家、ゲームチェンジャーが集結し、CEO、メンター、業界リーダー、投資家、変革者も集まります。刺激的なパネル・ディスカッション、技術デモンストレーション、ネットワーキングイベント、フード&ミュージックフェスティバルなどが行われます。

場所：Conrad Hong Kong

主催：Forbes

▪ forbesunder30summitasia.com

7月17日 東京

香港フィンテック・セミナー（東京）

香港のフィンテックの現状について、また、香港を通じて中国本土やアジアでのフィンテック・ビジネス拡大をどのように進めていくかについて、ご紹介します。

場所：FINOLAB（大手町）

主催：インベスト香港

9月11日～12日 香港

一帯一路サミット

このサミットには、「一帯一路」周辺およびその他の国・地域から政府高官、ビジネスリーダーが出席し、多国間協力についての意見交換をおこない、現実的なビジネスチャンスを探ります。

場所：香港コンベンション&エキシビションセンター（HKCEC）

主催：香港特別行政区政府、香港貿易發展局

▪ beltandroadsummit.hk

9月17日 香港

接客サービス・旅行業交流レセプション

接客サービス・旅行業の企業による香港への貢献に謝意を表すために開催される交流レセプションです。

場所：香港

主催：インベスト香港（招待制）

10月23日 香港

クリエイティブ産業交流レセプション

クリエイティブ産業の企業による香港への貢献に謝意を表すために開催される交流レセプションです。

場所：香港

主催：インベスト香港（招待制）



香港特別行政区政府

InvestHK 投資推進局

11月21日 香港

日系企業交流レセプション

日系企業による香港への貢献に謝意を表すために開催される交流レセプションです。

場所：香港

主催：インベスト香港（招待制）

■ **インベスト香港主催行事**

詳細については、www.investhk.gov.hk をご覧ください。



ソーシャルメディアでもフォローを！



インベスト香港顧客紹介

■日本

香港は 2016 年に世界一の長寿都市となり、健康食品産業から注目を集めています。食品輸入の容易さの観点から、**長久創薬**は香港での設立が健康食品を中国本土と東南アジアに広めていくための第一歩になると考えています。同社は和歌山県に本社を置く中野 BC 株式会社の子会社であり、健康自然食品や酒類、梅酒や日本酒といった製品などを取り扱っています。

和歌山の名産品である梅が、世界中の人々の健康と長寿の促進のために用いられています。

産業部門：日用食品、ヘルスケア食品、酒類の輸出入
chokyusouyaku.com

Eat Creative は、国境や文化を超えてクリエイティブ戦略やコミュニケーションツールを手がけるブランディング・コミュニケーション・エージェンシーです。2000 年に東京で設立後、2016 年に香港オフィスを開設。香港と中国本土においても、クライアントの理念を体現するブランドや、人びとの心に響くコミュニケーションツールを届けています。

Eat Creative では、多国籍からなるチームが、さまざまな分野にわたり活動しています。東京オフィスでは、これまで北米、ヨーロッパ、アジアにかけて、多くのクライアントを支援してきました。ビジネスの抱える課題の解決に向けたコンサルティング、ブランディングとコミュニケーションをつなぐクリエイティブ戦略、各国に広がるクリエイターのネットワークを活用したコミュニケーションツールの制作まで、一気通貫して取り組んでいます。

産業部門：ブランディング、コミュニケーション
eatcreative.jp

株式会社スーパーステーションは、1997 年に大阪で設立されました。新しい体験を生み出す仕組み作りをコア・コンピタンスとしています。テレビ番組やデジタルコンテンツの企画制作から事業を開始し、産官学連携による高速ネットワークを活用した数々の実証実験プロジェクトや、その他のクリエイティブ産業振興プロジェクトをプロデュースしてきました。

同社は、JR 大阪駅駅前のグランフロント大阪の中核施設で、知的創造・交流の場である「ナレッジキャピタル」のコンセプト立案や事業戦略を手がけてきました。ナレッジキャピタルで行なわれる多様なイベントや国際フェスティバルの企画・運営を通じ、同社はさまざまな関係者の方々から高い評価を得ています。

スーパーステーションは、特に国際関係に力を入れており、香港の政府当局や企業との強力なパートナーシップを確立してきました。そして、2018 年 10 月に、地元のパートナーのサポートを得て、香港に現地法人を設立しました。

産業部門：クリエイティブ、コンサルティング、プロジェクトデザイン
ss-itn.com



香港特別行政区政府

InvestHK 投資推進局